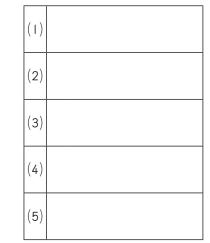
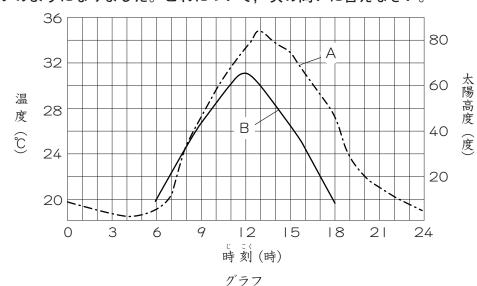
小5理科 確認テスト

| 5 | 総合 | 2 | Æ | E 得 | 7 | |
|---|----|---|---|-----|---|------|
| | | え | 2 | 点点 | ₹ | /100 |

■ 日本のある地点で、晴れた日の太陽高度と地温の変化をまとめると、グラフのようになりました。これについて、次の問いに答えなさい。



5点×5



- (I) 地温を表すのはグラフのA, Bのどちらですか。 I つ選び, 記号で答えなさい。
- (2) グラフで、太陽の南中高度は何度ですか。次から1つ選び、記号で答えなさい。

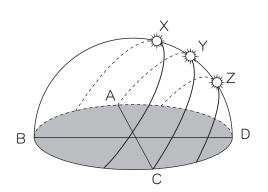
ア 33度 イ 54度 ウ 64度 エ 87度

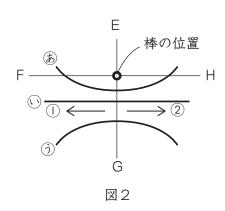
(3) 太陽が南中した時刻を、次から選び、記号で答えなさい。

ア | 2時 イ | 3時 ウ | 4時

- (4) 一定の面積の地面が太陽から受ける熱の量が最も多くなる時刻を,(3)の**ア**~**ウ**から | つ選び, 記号で答えなさい。
- (5) 一定の面積の地面が太陽から受ける熱の量と、地面から逃げる熱の量が等しくなる時刻を、(3)のア ~**ウ**から | つ選び、記号で答えなさい。

② 図1は、春分・夏至・冬至の日に、日本のある地点Pで観測した太陽の動きを記録したものです。また、図2は、地点Pで、地面に垂直に立てた棒の影の先端の動きを記録したものです。これについて、次の問いに答えなさい。





| (1) | 図 | | |
|-----|-------|--|--|
| (1) | 図2 | | |
| (2) | | | |
| (3) | | | |
| (4) | | | |
| (5) | | | |

5点×5

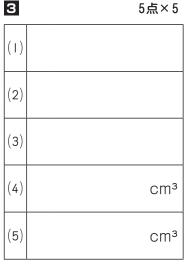
- (I) 西の方位を表しているのものを、図IのA~Dと図2のE~Hからそれぞれ選び、記号で答えなさい。
- (2) 夏至の日の太陽の動きは、図 I のX~Z のどれですか。 I つ選び、記号で答えなさい。
- (3) 夏至の日の棒の影の先端の動きは、図2のあ~うのどれですか。 | つ選び、記号で答えなさい。
- (4) 図2の①で、棒の影の先端の動きは時間が経つと①・②のどちらの向きに動きますか。 | つ選び、番号で答えなさい。
- (5) 日本のある地点Qは、地点Pよりも北にあります。これに関する説明として正しいものを、次のア ~**ウ**から | つ選び、記号で答えなさい。
 - ア 夏至の日、地点Qは地点Pより昼が長い。
 - イ 夏至の日、地点Qは地点Pより昼が短い。
 - ウ 夏至の日、地点Qと地点Pは昼の長さが同じである。

小5理科 確認テスト

3 いろいろな重さの水にいろいろな重さの砂糖を溶かし、体積をはかったところ、表のようになりました。これについて、次の問いに答えなさい。ただし、水 1 cm³の重さは 1 g とします。

| 水溶液 | 水の重さ | 溶かす物質 | 水溶液の体積 | | |
|-----|-------|--------|--------|--|--|
| Α | 100 g | 砂糖20 g | II2cm³ | | |
| В | IIOg | 砂糖IOg | II6cm³ | | |
| С | 220 g | 砂糖20 g | 232cm³ | | |

- (I) 水溶液A~Cを,濃い順に並べなさい。同じ濃さのものは,「A=B」のように書きなさい。
- (2) 水溶液AとBのIcm³あたりの重さを比べると、どのようなことがいえますか。次から選び、記号で答えなさい。
 - ア 水溶液Aの方が重い。 イ 水溶液Bの方が重い。 ウ どちらも同じである。
- (3) 次のア~ウから、正しいものを | つ選び、記号で答えなさい。
 - **ア** 砂糖水は濃くなると同じ体積あたりの重さが軽くなる。
 - **イ** 砂糖水は濃くなると同じ体積あたりの重さが重くなる。
 - **ウ** 砂糖水は濃さに関係なく、同じ体積あたりの重さがいつも同じである。
- (4) 水 | OO g に砂糖 | O g を溶かすと、水溶液の体積は何 cm³ になりますか。
- (5) 水 | 50 g に砂糖 30 g を溶かすと、水溶液の体積は何 cm³ になりますか。



4 次の表は、セキツイ動物についてまとめたものです。これについて、 次の問いに答えなさい。

| セキツイ動物の種類 | 魚類 | 両生類 | は虫類 | 鳥類 | ほ乳類 |
|-----------|-----|-----|-----|----|-----|
| 動物の例 | メダカ | X | Y | Z | ウシ |

表

(I) 次の**ア**~**工**の動物のうち3つは、表のX~Zのいずれかに入ります。 XとZに入る動物を、次の**ア**~**工**からそれぞれ | つ選び、記号で答え なさい。

ア カメ **イ** カエル **ウ** サメ **エ** ペンギン

(2) 体外受精をする動物を、次のア~オからすべて選び、記号で答えなさい。

ア メダカ **イ** X **ウ** Y **エ** Z **オ** ウシ

- (3) たまごで生まれる動物を、(2)のア~オからすべて選び、記号で答えなさい。
- (4) えらで呼吸をする期間がある動物を、(2)のア~オからすべて選び、記号で答えなさい。

| 4 | | 5点×5 |
|-----|---|------|
| (1) | X | |
| | Z | |
| (2) | | |
| (3) | | |
| (4) | | |

5

総合

確認テスト解答と解説

●解答●

1

- (I) A
- (2) ウ
- (3) ア
- (4) ア
- (5) **1**

2

- (I) 図 I C, 図 2 H
- (2) X
- (3) (3)
- (4)
- (5) ア

3

- (I) A, B = C
- (2) ア
- (3) **1**
- (4) I O6cm³
- (5) 168cm³

4

- (I) X 1
 - ZI
- (2) ア,イ
- (3) ア, イ, ウ, エ
- (4) ア.イ

●解説■

1

- (I) Aは地温を, Bは太陽高度を表す。
- (2) Bの最も高いところを読み取ると、およそ64度。
- (3) Bの最も高いところを読み取ると、12時。
- (4) 一定の面積の地面が太陽から受ける熱の量が最も多くなる時刻は、太陽高度が最大の | 2時。
- (5) 一定の面積の地面が太陽から受ける熱の量と、地面から逃げる熱の量が等しくなる時刻は、地温が最大になる | 3時。

2

- (I) Aは東, Bは北, Cは西, Dは南である。また, Eは南, Fは東, Gは北, Hは西である。
- (2) Xは夏至, Yは春分, Zは冬至の日の太陽の動きである。
- (3) 動は夏至、心は春分、うは冬至の日の棒の影の先端の動きである。

小5下 理科 第5回 スタンダード

- (4) 影は西から東に動く。
- (5) 夏至の日、北の地点ほど昼が長い。冬至の日は、南の地点ほど昼が長い。

3

- (I) BとCを比べると、溶媒と溶質の比率が同じなので、濃さは同じである。 AとCを比べると、溶質に対して溶媒が少ないAの方が濃いといえる。 よって、A、B=C
- (2) A $(100 + 20) \div 112 = 1.07 \cdots g$ B $(110 + 10) \div 116 = 1.03 \cdots g$
- (3) (1), (2)より、砂糖水は濃くなると、同じ体積あたりの重さが重くなることがわかる。
- (4) 表より、砂糖 | Ogが水に溶けたとき、6 cm³体積が増えることがわかる。 よって、| OO+6 = | O6cm³
- (5) $150 + 30 \times \frac{6}{10} = 168 \text{cm}^3$

4

- (1) カメはは虫類、カエルは両生類、サメは魚類、ペンギンは鳥類である。
- (2) 体外受精をするのは、メダカ(魚類)、カエル(両生類)で、水の中で産まれる動物である。
- (3) ウシ(ほ乳類)のみ、胎生である。
- (4) (2)と同様で、水の中で産まれる動物である。